



「第40回記念国際・全日本マスターズ陸上競技選手権大会」 80代400メートルリレーで大会新記録

9月14日、正田醤油スタジアム群馬で開催された「第40回記念国際・全日本マスターズ陸上競技選手権大会」80代400メートルリレーで、埼玉県代表として出場し、優勝した田中英夫さんを紹介します。

田中英夫さん（中江袋・81歳）

山登りや描絵など趣味が豊富な田中さんが、陸上を始めたのは74歳の時。熊谷スポーツ文化公園を散歩していたところ、マスターズ大会が開催されており、出場していた選手と出会ったことがきっかけでした。満18歳以上であれば参加できるマスターズ陸上への挑戦をその選手から勧められた田中さんは「今からでもやれる」という思いで公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合へ登録し、本格的にトレーニングに励むようになりました。それからは、ほぼ毎

日午前9時から正午まで1300メートル5本、2000メートル5本を、たとえ真夏であろうと欠かさずことなく走り続けています。良い記録を出すために、食事には気を付けており、魚、野菜と好き嫌いせず、決まった時間帯に食事をするよう心掛けています。やはり妻・一枝さんの手料理が栄養面でも一番とのこと。大会で遠征する時は、一枝さんが朝早く起きて作ってくれる弁当が元気の源になるそうです。

9月に開催された本大会では、80代400メートルリレーの埼玉県代表として選ばれ、第3走者を任せられました。リレーはバトンの受け渡しが勝負の行方を左右する競技です。第2走者からバトンを受け継いだ田中さんは、前へ前へと鍛え上げた足を踏み出し、アンカーに最後のバトンをしっかりと渡しました。その結果、タイムは1分10秒81と、大会記録の1分14秒56を大きく塗り替え、大会新記録で優勝しました。「会場アナウンスで大会新記録であることが告げられると、観衆からは盛大な拍手が送られ、この上ない気持ちでいっぱいでした」とうれしそうに大会を振り返ります。

「年をとっても、目標を立て続けると、必ず良いことがあると思います。いくつになっても、走り続けて大会に出場したいですね」と話す田中さんは、来年の大会に向け、新たな闘志を燃やしています。



「年をとっても、目標を立て続けると、必ず良いことがあると思います。いくつになっても、走り続けて大会に出場したいですね」と話す田中さんは、来年の大会に向け、新たな闘志を燃やしています。

イベント

市役所ロビーコンサート

▼日時 12月23日(月)午後0時20分～0時50分 ▼場所 市役所玄関ロビー ▼曲目(予定)「そりすべり」、「赤鼻のトナカイ」、「アメイジング・グレイス」他 ▼出演 行田音楽家協会 ▼園 改革推進室(内線328)

人権啓発イベント「ヒューマンスクウェア」

▼日時 12月7日(土)午前10時～午後7時 ▼場所 アリオ深谷センターコート(深谷市上柴町西4-2-14) ▼内容 ①森圭一郎さんによる人権トーク&

ライブ ②人権啓発ポスターの展示 ③定規絵付け体験 ④人権啓発DVDの上映 ⑤コパトン、ふっかちゃんとのふれあい

▼入場無料 ▼園 県人権推進課 ☎048-830-2258

児童センタークリスマス会

▼日時 12月21日(土)午後1時30分～3時 ▼場所 児童センター遊戯室 ▼内容 みんなで歌ったり、ゲームをしたりして楽しいクリスマス会を過ごす ▼定員 30人 ▼参加無料 ▼その他 未就学児は保護者の付き添いが必要 ▼申・園 12月2日(月)～17日(火)に直接または電話で同センター ☎554-5706

第34回行田市小中学生将棋大会

▼日時 令和2年1月11日(土)午前9時～午後4時 ▼場所 中央公民館 ▼内容 ①【小学校の部・中学校の部共通】個人戦 ②【予選リーグ敗退者】中央公民館長杯 ③プロ棋士による指導対局など ▼指導者 矢内理絵子さん(女流五段) ▼対象 市内小・中学校の児童および生徒 ▼参加無料 ▼持ち物 昼食 ▼主催 中央公民館 ▼後援 日本将棋連盟行田支部 ▼申 各学校で配布している申込書に必要事項を記入の上、12月18日(火)までに直接またはFAXで同館※FAXの場合、受信確認のため、送信後に同館へ電話してください。【FAX】 ☎553-5760 ▼園 同館 ☎556-2649

書道のプロから学ぶ！ 苔玉作りと新年のおもてなし

▼日時 12月28日(土)午前10時～正午 ▼場所 VIVAぎょうだ学習室 ▼内容 正月を彩る縁起の良い苔玉を作る。 ▼講師 諏訪桃子さん(苔玉講師、ソプラノ歌手)、堀内由紀さん(インテリアコーディネーター、ガーデンデザイナー) ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼定員 30人(先着順) ▼費用 2千300円(材料費) ▼持ち物 約10センチメートルの苔玉が載る皿(丸角問わず)、はさみ、木ばさみ(ある方)、タオル、エプロン(土の汚れが気になる方) ▼申・園 直接または電話でVIVAぎょうだ ☎556-9301 ※月曜日は休館



写真は一例

第28回行田市スクールバンドフェスティバル

▼日時 12月21日(土)午後1時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 市内の小・中学校、高校の児童・生徒による音楽器演奏発表会 ▼入場無料 ▼主催 行田市学校音楽器教育研究会 ▼後援 行田市教育委員会、行田ロータリークラブ ▼園 中央小学校 ☎554-5551

忍川クリーンアップ作戦

▼日時 12月13日(金)午前10時～11時 ※雨天中止 ▼場所 大長寺忍川側あすまや付近 ▼内容 忍川栄橋から旭橋までの600メートル区間のごみを拾い、環境美化活動を行う。 ▼その他 汚れてもよい服装、長靴、運動靴でご参加ください。軍手、タオル、ビニール袋を配布します。 ▼園 行田市民大学同窓会忍川環境を守る会小林 ☎080-1095-3764

第8回 Theatre Vert「楽書巻手紙の企画展」

▼期間 12月6日(金)～25日(火) 午前11時～午後4時 ※木曜日

私の作品

- 俳句
- 長野 矢内はる子 端役にも見せ場ありけり鏡花の忌
 - 城西 榊原しずか 子育ては柔と剛なり秋桜
 - 須加 須加かつ江 暮早し言葉短かにすれ違う
 - 富士見町 鈴木スイ子 旅人に新酒の試飲米どころ
 - 荒木 手島 一海 リハビリの母の握りし胡桃二個
 - 富士見町 森 節子 一ト刷毛は高くにありて秋の雲
 - 忍 大澤 由子 あるがまま道一すじの暮の秋
 - 埼玉 岡本 喜水 残る虫草の葉揺らすピブラート
 - 佐間 須永 節子 軒先を電話が歩く秋の暮
- 俳句応募方法 一人3句以内。毎月5日までに、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。
- 門井町 塚原 武夫 台風裡大鉢括る太き綱
 - 忍 伊藤 誠一 参道の真ん中歩く神無月
 - 南河原 今村 文女 台風禍天災防ぐ術はなし
 - 旭町 大川 恵子 亡き妹に孫の誕生月仰ぐ
 - 南河原 中原 定子 青々と櫓育ちて孫育つ
 - 須加 天沼 広吉 透析の家路は釣瓶落しかな
 - 長野 石川 文子 夕刈田餌を分けあう鳥の群
 - 佐間 西岡 良男 虫の音や思わず止める写経の手
 - 富士見町 江利川敏夫 大台風避難メールに身がすくむ
 - (三沢 一水 選)

行田ゆく年くる年 終了のお知らせ

例年、12月31日に忍城址で実施していた「行田ゆく年くる年」は、昨年度の開催をもって事業を終了することになりました。今後の実施予定はありませんので、あらかじめご了承ください。

これまで、本事業にご理解とご協力をいただいた皆さんへ、心からお礼申し上げます。

▶問い合わせ 行田市観光協会(商工観光課内・内線389)



矢内理絵子さん(女流五段)